



News Release

報道関係者各位

2012年11月9日

バートンスノーボード

渋谷区神山町 9-6

国内最大のストリートスノーボードイベント、スペシャル LIVE に m-flo が登場
2012年11月17日(土) BURTON RAIL DAYS presented by MINI
プレイベントとして、BURTON STORE TOKYO で MINI アクティビティを開催

2012年11月17日(土)、六本木ヒルズアリーナ(東京都港区六本木 6-10-1)にて行われる日本最大のストリートスノーボードコンテスト、BURTON RAIL DAYS presented by MINI がまもなく開催されます。昨年、会場史上最大級となる 3,000 人を動員し、今年で 2 回目の開催となる今大会では、昨年の覇者はもちろん X-GAMES チャンピオンやムービースターなど、世界各地のストリートでスタイルを磨いてきた個性的なトップジバーが、六本木の真ん中に出現する特設レーンを舞台にパフォーマンスを競います。レーンコンテスト本戦前には、15 歳以下のキッズによる 15 分間のエキシビションジャムセッション「キッズジャム」を開催。世界トップクラスの実力を持つ 14 歳の日本人ガールズジバー 鬼塚雅らが出場します。

また、コンテスト以外にも、キッズ専用スノーボードパーク「BURTON KIDS' RIGLET PARK」を 12 時よりオープン。都会の真ん中において、無料でスノーボードの体験ができ、必要なギア(スノーボード・バインディング・ブーツ・ウェア・グローブ・ヘルメット)は全て無料で貸し出し可能です。大会終了後のスペシャル LIVE には、アンダーグラウンドからオーバーグラウンドまで縦横無尽な活動で日本の音楽シーンに新たな風を吹き込んだプロデューサーユニット m-flo が登場。最高潮に達したコンテスト会場をさらに盛り上げます。これらの観戦及び参加は全て無料です。

今回、スノーボードシーンにおいて最も影響力を持つストリートスノーボーダーであるジェレミー・ジョーンズを審査員の一人として迎えます。ジェレミーは次のように述べています。

「今回のイベントをとっても楽しみにしています。とてもいい審判基準ができていて、出場するライダーも素晴らしい。ストリートイベントでは見たことがない最高に格好いいコースで、ライダーたちの最高なストリートテクニクを見ることができるはずです。」

また、BURTON RAIL DAYS presented by MINI のプレイベントとして、11月9日(金)～15日(木)の間、BURTON STORE TOKYO では MINI アクティビティ「MINI Find the Lucky Key!」ゲームを開催します。店の前に作られた、MINI 特設ブースに展示されている MINI Crossover の鍵を当てることができた方に、BURTON RAIL DAYS presented by MINI の VIP シートご招待チケットをプレゼントします。コンテストを最高のポジションで観戦できる VIP シートではドリンクやフードのサービスが提供され、MINI と Burton のグッズを詰め込んだスペシャルギフトもプレゼントされます。ゲームへの参加は無料で、どなたでもご参加いただけます。

尚、MINI Crossover は大会当日もオフィシャルビークルとして活躍。ホテルから会場への送迎等を通して、ライダー達をサポートします。

本イベントの最新情報は、オフィシャル web サイト(www.burtonraildays.com) 及びバートンスノーボードジャパン公式 Facebook ページ(facebook.com/BurtonSnowboardsJapan)にて公開していきます。

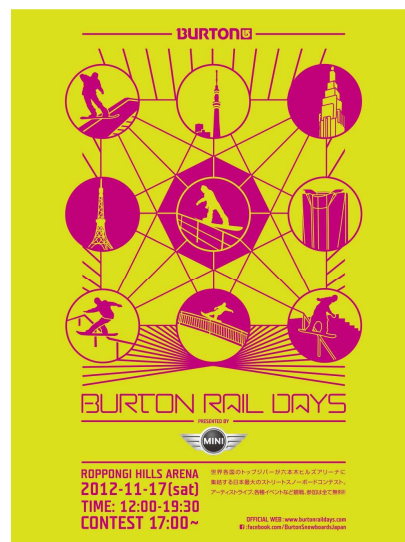
[BURTON RAIL DAYS presented by MINI 概要]

- 日程 2012年11月17日(土)
□場所 六本木ヒルズアリーナ(東京都港区六本木 6-10-1)
□観戦 無料
□賞金 1位 \$15,000 2位 \$8,000 3位 \$4,000
□スケジュール 12:00 キッズコーナー、協賛ブースオープン
15:00 レールコンテストエリアオープン
16:35 キッズジャムスタート
17:00 レールコンテストスタート
19:30 イベントクローズ
※スケジュールは変更される場合があります。

□WEB サイト

www.burtonrailydays.com

www.facebook.com/BurtonSnowboardsJapan



- 参加ライダー ブランドン・ホブッシュ、ティラン・アリート、イーサン・デイス、ジェイミー・ニコルズ、
ルドウィック・レイケナー、マーク・ソラーズ、ニールズ・シャック
ヴォイテック・パヴルーリアック、ザック・ヘイル、石田貴博、阿部祐麻
*コンディション等の理由により、ライダーは予告無く変更となる場合があります。

<m-flo について>

VERBALと☆Taku からなるプロデュースユニット。

98年にインターナショナルスクールの同級生だった☆TakuとVERBALの2人で活動をスタート。後に、ヴォーカルとしてLISAが加入し、m-floとして本格的に始動。☆Takuの卓越したクオリティのトラックにVERBALのフロー、そしてLISAの表現力豊かなヴォーカルが評判となり、インディーズでリリースした曲は驚異的なセールスを記録。99年7月に1stマキシシングル「the tripod e.p.」でメジャーデビュー、オリコン初登場でいきなり9位をマークした。その後も快進撃を続け、シングル12枚、オリジナルアルバム2枚をリリースし大ヒットをおさめ、特に2ndアルバム『EXPO EXPO』はオリコン初登場3位、80万枚のヒットを記録した。02年にLISAがソロ活動に専念するため脱退。03年さまざまなアーティストとコラボしていく「Loves」シリーズという斬新なスタイルで再始動。その第1弾シングルM-FLO Loves Crystal Kay「REEEWIND!」、続くm-flo loves melody. & 山本領平「miss you」、m-flo Loves BoA「the Love Bug」は軒並みオリコンベスト10を記録。04年には超豪華なアーティスト17組との、夢のコラボレーションを実現した3rdアルバム『ASTROMANTIC』をリリースし、オリコン初登場2位、60万枚を超えるセールスを記録した。05年4枚目のアルバム『BEAT SPACE NINE』をリリース。加藤ミリヤ、和田アキ子、オリジナルメンバーのLISAなど、年齢・ジャンル等、全てを飛び越えた「Loves」で、計12名のアーティストが参加したこのマンモスアルバムは、オリコン初登場1位を獲得。05年にはm-flo初の日本武道館でのワンマンライブを、07年には横浜アリーナ公演をかつてないほどのスケールで大成功させる。また「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」や「SUMMER SONIC」などのステージにも登場するなど、アンダーグラウンドからオーバグラウンドまで、縦横無尽な活動で、日本の音楽シーンに新たな風を吹き込んだ。08年、41組とのコラボレーションを実現した「Loves」シリーズに終止符を打ち、新たな可能性を求め、プロデュースやリミックス、DJ、また自身のブランドや別ユニットなど個々の活動でも活躍。09年7月にはメジャーデビュー10周年を迎え、個々の活動はもちろん、11月には代々木第一体育館の2DAYSライブを実施するなど、m-floとしての活動にも各方面から注目が集まる。そして2012年3月、前作からおよそ5年ぶりになるオリジナルアルバム『SQUARE ONE』を発表。このアルバムを引っさげたツアー「m-flo TOUR 2012 "SQUARE ONE"」を開催。幕張メッセを含む全4会場で約15,000人のファンを熱狂させた。



<MINI(ミニ)について>

1950年代後半のスエズ動乱による石油価格が高騰した時代を背景に生まれた MINI は、石油危機の時代に「大人 4 人が乗れる経済的な小型車」として開発され、1959 年から発売を開始した。MINI の設計者、アレック・イシゴニスによって考え出されたエンジンをフロント横置きで配列する前輪駆動の基本レイアウトは、今やコンパクトカーの標準的なレイアウトとなったが、当時はコンパクトなボディと広い室内空間を実現する革新的なアイデアだった。

MINI のユニークなデザインやコンセプト、「ゴーカート・フィーリング」と評される走りの愉しさは、映画俳優やミュージシャン、デザイナーなどの多くのセレブリティやオピニオンリーダーにも愛され、人気を博した。1960 年代にはモンテカルロラリーで三度の優勝を果たすなど、モータースポーツの世界でも活躍し、世界中のファンを虜にした。

1994 年からは、BMW グループが車両の生産や商標権など MINI に関する全ての権利を有し、全く新しい MINI の開発を開始。2001 年には BMW グループによって開発された MINI を全世界に発表し、日本では 2002 年の 3 月 2 日(ミニの日)から発売を開始した。2011 年には、MINI(ハッチバック)、MINI Convertible(ミニ・コンバーチブル)、MINI Clubman(ミニ・クラブマン)、MINI Crossover(ミニ・クロスオーバー)に続く 5 番目のモデルとして MINI Coupe(ミニ・クーペ)を発表。また 2012 年には、MINI Roadster(ミニ・ロードスター)を発表するなど、MINI のラインアップはかつてないほど魅力的なものになっている。

< BURTON について>

1977 年、ジェイク・バートン・カーペンターはアメリカ・バーモント州のガレージでスノーボード作りを始め、バートンスノーボードを設立しました。以来、彼の人生はスノーボードに捧げられています。バートンは、画期的なプロダクトライン、リゾートに対する草の根的な努力、そしてトップレベルのチームライダーにより、スノーボードを裏山での遊び道具から、ワールドクラスのスポーツへと成長させることにおいて、極めて重要な役割を果たしてきました。現在バートンは、スノーボードギアとスノーボードライフスタイルに関連する業界トップのプロダクトをデザイン、製造しています。その中にはスノーボード、バインディング、ブーツ、アウターウェア、レイヤリングなどの他に、通年で活躍するアパレル、バック、バッグやアクセサリーなども含まれています。バートンはジェイクと妻であり社長であるドナ・カーペンターにより所有されているプライベートカンパニーです。アメリカ・バーモント州バーリントンに本社を、オーストリア、日本、オーストラリア、カリフォルニアにオフィスを置いています。詳しくは www.burton.com をご覧ください。

<MINI と BURTON のグローバル・パートナーシップについて>

MINI は今回東京で実施されるイベントのほか、バートンが主催するスノーボード大会、Burton Global Open Series (バートン・グローバル・オープン・シリーズ) にも協賛しています。Burton Global Open Series は世界レベルのパフォーマンスが披露されるスノーボードの大会で、ラアクス (スイス)、カルガリー (カナダ)、ストラットン (アメリカ合衆国) で行われます。MINI は、大会のメインスポンサーとして、各地での大会を通じて男女それぞれのカテゴリーで最も高いポイントを獲得した男性、女性ライダーそれぞれに MINI Crossover を贈呈します。